

令和3年度商店街活性化セミナー

～クリエイティブ人財×商店街活性化～ ～地域商業活性化へのヒント～

人口減少社会の中で商店街活性化策を立案し実施していくためセミナーを開催します。

本セミナーでは、今年度十和田市で実施した商店街コワーキングプロジェクト事業の取組について株式会社ビーコース 村岡将利氏から、弘前市で実施した商店街エリアイノベーション創出事業の取組について株式会社まちなかキャンパス 辻正太氏からご紹介いただき、商店街活性化へのヒントをいただきます。

また、今年度県が実施した青森県消費購買動向調査の結果の課題から地域における新しい商業支援策を導き出すため弘前地区で開催したワークショップの取組について、ファシリテーターを務めた辻正太氏から併せてご紹介いただき、地域商業活性化へのヒントをいただきます。

日時

令和4年 **3月25日(金)** 13:30～15:00

開催方法

Zoomによるオンライン配信(事前申込制)

※申し込みされた方には、後日参加 URL をお送りいたします。

参加料

無料

プ ロ グ ラ ム

◆13:30～	「課題解決を地域の関わりしろへ、横から商店街という取組み」 講師：株式会社ビーコース 代表取締役 村岡 将利氏
◆14:05～	「地域×DXで目指す、商店街エリアイノベーション」 講師：株式会社まちなかキャンパス 代表取締役 辻 正太氏
◆14:40～	「令和3年度青森県消費購買動向調査結果を踏まえた課題解決ワークショップ(弘前地区)における成果報告」 講師：株式会社まちなかキャンパス 代表取締役 辻 正太氏

講師紹介：村岡 将利氏 株式会社ビーコース/代表取締役

1986年 青森県十和田市生まれ。地元十和田市から進学のため上京。WEB系エンジニアとして2社を経てフリーランスとして独立。2016年4月、生まれ育った地元を変えてみたいと一念発起し、Uターンと同時に(株)ビーコースを設立。“一人ひとりが大義をもって働く社会をつくる”というVISIONのもと、会社経営はもちろん、メイン事業のWEB制作と共に地域のコミュニティスペース「second.」、多目的スペース「third.」の運営を行い、スペースを活用したイベントの企画・運営も行っている。地元での新しい価値・文化づくりに挑戦中。



講師紹介：辻 正太氏 株式会社まちなかキャンパス/代表取締役

1982年 奈良県吉野町生まれ。東京大学教育学部卒業後、体育教師として、中高一貫校に11年間勤務。新しい学びの形を模索して、2016年4月、株式会社BOLBOPに参画。翌年4月、青森県弘前市に「コラーニングスペースHLS弘前」を設立。“世代や地域を超えて、多様な人々が学びあい、未来を切り拓く”をコンセプトに、様々な角度から人材育成に取り組む。2020年1月、(株)まちなかキャンパスを設立。10月に子連れで働けるワークスペース cotto を開設。仕事づくりを起点にまちを元気にするアクションを展開中。



【お申込み】

参加申込書に必要事項(所属、氏名、連絡先)を記入の上、E-mail又はFAXで青森県商工政策課あて送信してください。<申込期限：3/18(金)17:00>

令和3年度商店街活性化セミナー 参加申込書

1. 参加者 ※個人でお申込の方は、所属欄には屋号等をお書きください。ない場合は、個人と記入してください。

	所属	氏名
参加者1		
参加者2		
参加者3		

2. 連絡先 ※個人でお申込の方は、③担当者氏名欄は記入不要です。

① 電話	
② E-mail	
③ 担当者氏名	

※お申込に対する受付完了の返信は特段いたしませんのでご了承ください。

※個人情報については、本セミナー以外の目的では利用いたしません。

参加申込書送信先 (申込期限: 3/18 (金) 17:00) ・お問合せ先

青森県商工労働部商工政策課団体・商業支援グループ 小泉

TEL : 017-734-9369 FAX : 017-734-8106 E-mail : shoko@pref.aomori.lg.jp

【商店街コワーキングプロジェクト事業とは】

商店街のコミュニティ機能の強化に向けて、やる気のある若手経営者の商店街出店やUIターン等によるデザイナー、ITクリエイター、クラフト作家等（以下「クリエイティブ人財」という。）が有するネットワークやアイデアを活用し、市町村や商店街と連携の上、首都圏等から人財を呼び込み、人・モノ・活動などの取材や魅力発信等を実施するものであり、今年度は十和田市において実施しました。

【商店街エリアイノベーション創出事業とは】

商店街のコミュニティ機能の強化に向けて、クリエイティブ人財が有するネットワークやアイデアを活用し、地域の具体的なテーマを設定し、地元クリエイティブ人財と商店街・市町村が協働して実施するワークショップ等を開催するものであり、今年度は弘前市において実施しました。

【令和3年度青森県消費購買動向調査とは】

昨今の人口減少や新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛等により急激に変化している県民の消費購買動向の実態を把握するため、今年度実施した調査です。

また、同調査結果の課題から地域における新しい商業支援策を導き出すため、弘前地区においてワークショップを実施しました。

※黒石地区と十和田地区で予定していたワークショップは新型コロナの影響により中止。